	1年次		2年次		3年次		4年次	
学びのステップ	建築学の理解に必要な諸分野を学ぶ		建築学の基礎を身につける		建築計画・設計／建築環境設備 建築構造／建築生産・材料		卒業研究	
	建築の基礎を修得 建築の基礎となる数学・物理・設計基礎・情報リテラシーを学び、専門分野のベースを築きます。		**自身の専門分野を見極める** 2年次は建築基礎科目を中心に学び、基礎力を磨きます。学びが進むにつれ、各自の適性と進路に応じて系列科目を段階的に増やしていきます。		**研究室にて専門性を高める** 3年次後期から自分が関心のあるテーマを選び、4領域に対応する研究室に所属して、卒業研究に取り組みます。			
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
学部基盤科目	微分積分学（1a）※MS 微分積分学（1b）※MS 線形代数学（1a）※MS 線形代数学（1b）※MS 物理学実験（a） 物理学実験（b） 化学（1） 情報リテラシー演習（a） 情報リテラシー演習（b） SD PBL（1）	微分積分学（2a）※MS 微分積分学（2b）※MS 線形代数学（2a）※MS 線形代数学（2b）※MS 物理学及び演習（1） 物理学及び演習（2） 化学（2） 化学実験 プログラミング基礎（a） プログラミング基礎（b）	微分方程式論 数理統計学※MS 物理学（3） 物理学（4） 電磁気学基礎 生物学 地学 SD PBL（2）	ベクトル解析学 フーリエ解析学 数値解析	技術者倫理	SD PBL（3）		
	【学年配当しない科目】インターンシップ（1）／インターンシップ（2）／海外体験実習（1）／海外体験実習（2）							
専門科目 専門教養		都市のインフラストラクチャー						
専門科目 学部共通			都市防災論	都市計画（1）	都市計画（2） 都市交通計画	都市デザイン ランドスケープデザイン 都市・地域分析	インフラデザイン	
専門科目 学科共通			キャリア開発		建築CAD演習（1） 建築CAD演習（2） 建築製図演習（1） 建築製図演習（2） 建築実験			
	【学年配当しない科目】特別講義（1）／特別講義（2）／特別講義（3）							
専門科目 建築基礎	図学 設計基礎（1） 建築構造力学基礎(1) 建築構造力学基礎(2)	設計基礎（2） 設計基礎（3） 建築構造力学基礎（3） 建築構造力学基礎（4）	設計（1） 設計（2） 建築計画（1） 建築構法（1） 建築環境工学（1） 建築設備学基礎（1） 建築設備学基礎（2）	設計（3） 設計（4） 建築材料（1）		建築総合演習		
専門科目 建築計画・設計			西洋建築史	日本建築史 PICKUP 建築計画（2）	設計（5） 設計（6） 空間デザイン演習 PICKUP	建築意匠論 設計スタジオ（1） 設計スタジオ（2）	設計スタジオ（3） 設計スタジオ（4）	
専門科目 建築工学			建築構造力学（1） 建築構造力学（2）	建築構法（2） 木質構造 建築構造力学（3） 建築構造力学（4） 鉄筋コンクリート構造 建築構造計画 建築環境工学（2）	建築生産 建築材料（2） 建築構造力学（5） 建築構造力学（6） 鉄骨構造 地盤と基礎 建築環境工学（3） 建築設備学 建築音響学 建築工学モデリング（1） 建築工学モデリング（2）	建築施工法 建築防災計画 耐震・耐風構造 建築設備学応用	建築構造設計	
専門科目 卒業研究関連						事例研究	卒業研究（1）	卒業研究（2）

PICKUP 日本建築史

過去の日本の建築における具体的な特徴と変化の歴史について概説し、建築家として最低限必要と思われる日本建築の知識を学ぶほか、歴史を学ぶことの意義も考察します。

PICKUP 空間デザイン演習

敷地の状況、敷地周辺や街の状況などの多様なテーマをリサーチして、多機能かつ多用途の複合建築を設計し、人々の豊かな生活実現のための建築設計のスキルを習得します。

※上記の他、教養科目、語学科目などの学部・学科共通科目を設置しています。詳細はP033をご覧ください。　※MSは数理科学分野

カリキュラムは2023年4月現在のもので、一部変更される場合があります。

■字は選択科目　■字は必修科目　■字は選択必修科目